

駐日キューバ共和国大使からの連帯メッセージ

十月革命は公平で包括的な世界を達成する闘いにとって指針であり続けている

改めまして、貴団体が開催される十月革命勝利の記念行事に寄せて、ご挨拶申し上げます、わたしたちの連帯を表明するものです。

最初の社会主義国家誕生から一〇四年を迎えます。それは、より公平な社会が可能であると証明する出来事でした。それ以降、反植民地主義の闘いや独立運動、社会的解放を求める闘いなど世界規模での革命運動がこれに特別な着想を得て、豊富な経験を重ねました。

ソビエト連邦は、それまで抑圧されていた階級を対象とした数多くの成果を達成しました。それらの成果が持つ意義に加え、ジェンダー平等や労働者の利益、基礎的サービスへの普遍的アクセスなどの諸目標が実現され、地理的な国境を越えて波及しました。今日、多くの国々で基本的とされる社会的進歩のいくつかは直接、その影響を受けています。

まさにキューバ革命も、その経験から生まれた思想や精神、原則によって育まれました。一九七三年七月二十六日、フィデル・カストロ最高司令官は次のように述べました。

「十月革命、ならびにソビエト国民の不朽の偉業なくしては、植民地主義の終結も全大陸の諸国民の解放も断じて可能ではなかったであろう。ソビエト国民は干渉と帝国主義的封鎖に耐えた後、ファシズムの攻撃を打ち負かし、二〇〇〇万人の犠牲を払って壊滅させた。さらに、地球上のいかなる国の労働者を一人たりとも搾取することなく、驚異的な労苦と犠牲のもとで自国の技術と経済を発展させた。」

今日、わたしたちは断言できます。十月革命は諸国民の運命に決定的な影響を与え、より公平で包括的な世界を達成する闘いにとって、現在も指針であり続けていると。

二〇二一年十月十三日

駐日キューバ大使ミゲル・アンヘル・ラミレス